

湯沢翔北高等学校専攻科について

－平成24年4月開科－

高校教育課

専攻科は、高等学校卒業後にさらに専門性を身に付けるために学校教育法に基づいて設置される課程である。湯沢翔北高等学校では、地域からの要望をもとに湯沢北高等学校と湯沢商工高等学校のこれまでの教育活動の特色を踏まえ、2年課程の「介護福祉科」（定員20名）と「生産技術科」（定員10名）の2つの専攻科を設置する。

即戦力として地域社会で活躍できる「介護」と「ものづくり」の専門家の育成を目指し、地域人材及び大学・企業等と連携した教育活動を推進したいと考えている。また、地元関係者や大学教員等による専攻科支援・連携協議会（平成20年度～）での議論を踏まえ、教育理念やカリキュラムの策定を進めてきている。

1. 各学科のねらい、特色等

【介護福祉科】

- (1) ねらい『地域福祉を支える専門的な人材の育成』
- (2) 主な教育内容と特色
 - 介護施設や在宅での実習を通じた実践力の養成
 - 福祉の現場で活躍する医師や社会福祉士などによる専門的な講義の実施
 - 専攻科での2年間の修業で、介護福祉士の国家試験受験資格取得が可能
 - 地域の社会福祉施設との連携（介護実習の受入、社会人講師の派遣）

【生産技術科】

- (1) ねらい『地域が求める「ものづくり」エキスパートの育成』
- (2) 主な教育内容と特色
 - IT活用による設計、加工技術の習得
 - 工程管理、品質管理に関する知識と技術の習得
 - 長期インターンシップによる総合的な技術力と実践力の育成
 - 企業、大学、研究機関の第一線級の講師による専門分野の講義
 - 技能検定2級（機械加工等）、CAD利用技術者2級、3次元CAD利用技術者2級等の高度な資格の取得

2. 今後の予定

平成23年	7月	県教育委員会で学則の一部改正、募集要項決定
	8月	公告
	10・11月	専攻科入試
平成24年	4月	専攻科開科